

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）  
令和二年十二月十三日発行（毎月回三三百発行）  
定価 五〇〇円

第951号

高 知 道 會  
跳 龍

春季昇段・級試験課題発表

第七十七卷

1月号

竹村子雀書

地湧祥雲紅鶴舞。天開瑞雨白龍朝。

大  
地  
湧  
祥  
雲  
紅  
鶴  
舞  
天  
開  
瑞  
雨  
白  
龍  
朝

地湧祥雲紅鶴舞天開  
瑞雨白龍朝

竹村子雀書

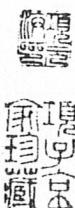
米芾

李太師帖

李太師收晉賢十四帖

帖武帝王戎書若篆籀  
謝安格在子敬上真宜批帖尾

也



子敬上真宜批帖尾

篆籀謝安格在

李太師收晉賢十四帖。武帝王戎書若篆籀。謝安格在子敬上。真宜批帖尾也。

りたいし しんけんじゅうよんじょう おさ ぶてい おうじゅう てんちゅう ごと しゃあん しけい あ まこと よろ じょうび ひ  
李太師 晉賢十四帖を收む。武帝・王戎の書は篆籀の若し。謝安の格は子敬の上に在り、真に宜しく帖尾に批すべきなり。

## 米芾 李太師帖

米芾（一〇五一—一一〇七）は宋代を代表する三大家（黄庭堅蘇軾）の一人です。

米芾は書学博士として朝廷に仕え、宮中の書画の名品に常にふれていました。

顔真卿の考え方を受けつき、古典を勉強し、独特的の風格を出すに至ります。

一筆で何字でも続けて書き、全体の一貫性があると言われています。

福原曉雲書

蒼峰落日寒  
萬壑秋聲起  
白日逐雲歸  
行人猶未已

曉雲書

佐々木  
港花書

不易得

佐々木

城春草  
木深

梅川桂龍書

城春にして草木深し

12月20日締切

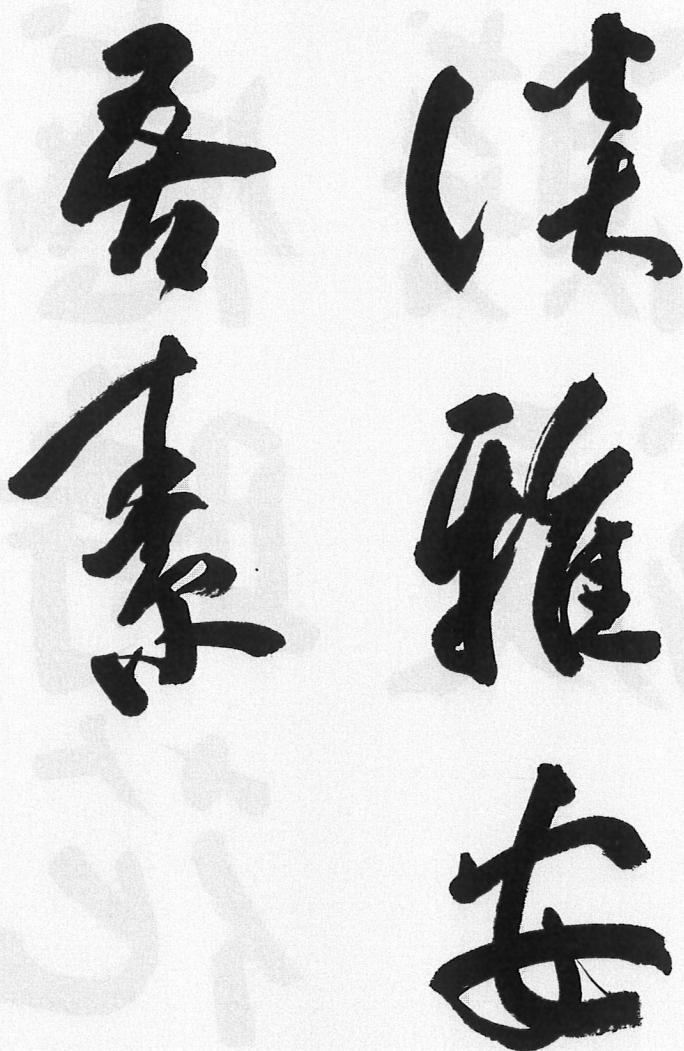
梅 川 桂 龍 書

感時花  
溅淚

時に感じては花にも涙を濺ぎ

福 原 曉 雲 書

淡雅吾素を安んず



出間桂堂臨

米芾 李太師帖

帖武帝王戎



白鶴飛霜  
蒼茫因雨  
紫榴謝安  
上青衫批帽尾也

弘田賀峰臨

紫榴謝安  
上青衫批帽尾也

岡林邦心臨

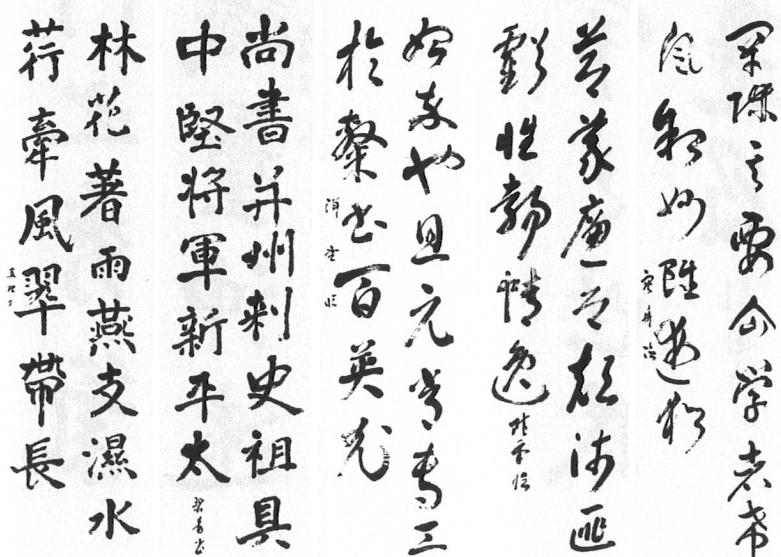
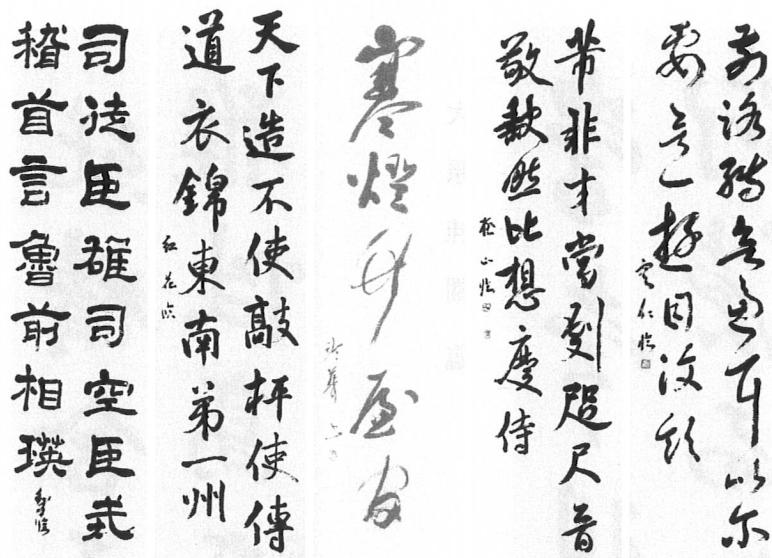
純精含五行之秀氣  
雅性高奇識量沖遠

邦心書

大原桂園臨

常寧現常之世民  
仰德而知達及

桂園書



条幅当選作品 出間桂堂 選評

★天位

岡本空仁君＝達者な書きぶりで流れよし「遊」の字研究を。  
西山極山君＝丁寧な作で気持ちが伝わってきます。  
須藤玲華君＝気楽に書かれ鑑賞も楽しめます。

岩谷紅花君＝素朴で飾らず。全体を見て書く勉強を。  
田村和子君＝毎回力がついています。益々勉強を。

★地位

河村容舟君＝線質が良くなつた。筆圧が効き章法もよい。  
中内桂香君＝作品の構成は巧い。頑張つて下さい。  
浜崎洋堂君＝線に力がついてきた。今はどんどん書き込むこと。

作品は毎月20日必着  
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◇

12月の審査は27日(日曜)午前9時30分に  
開始します。

場 所 高知城ホール

☆新年試筆作品締切りも当日です。出品料は5,000円です。

坂本碧香君＝一字くしつかり書けている。楷書でも流れが大事、

ご勉強を。

西村真理君＝非常に実力のある方。次回楽しみです。

卷之三

1月20日締切

中學一年課題　廣末幽念書

# 休冬 暇期

1月20日締切

小学六年課題 松崎綠花書

交文  
流化

小学五年課題 隅田亘心書

の初

山日

のう  
花ぬ

小学三年課題 大原桂園書

きげん

ん

うるさい

小学一年・ようち・ほいく課題

市原處艸書

こまよ

学校名	ドームは、未来の世界で核兵器を二度と使つてはいけない、いや、核兵器はむしろ不需要だと、世界の人々に警告する。
年	六
級段	
氏名	

学校名	伝記は、実在の人物の人生
五年	をえがいた読み物で、ふつう、
級段	特徴的ないくつかの出来事を
氏名	取り上げて、時間が追つて書 かれている。自分の生き方と 関わらせながら読もう。

学校名	公園は、何も植えられていなかだんで囲ま							
四年	ていて、古い大きなプラ							
級段	タナスの木が一本だけ生							
氏名	えているので、プラタナ							
	ス公園とよばれている。							

学校名	訓練は、半年かかります。									
年段	約三か月から									
年	練習をします。									
級段	うどう犬を使う人といふ									
姓名	しょに生活し、町を歩く									

がっこう	て	の	で	ある
二 ねん	あ	と	す	日
きゅう だん	そ	こ	う	の
なまえ	ぼ	ろ	さ	朝
	う	に	こ	の
	よ。	や	ぎ	こと
	し	つ	の	に
	よ	に	ミ	野原
	に	野	ミ	來
	原	原	ミ	

がっこう	あ ん で	ち	い	
一 ねん		と	あ	た
きゅ うん		て	た	ら
なまえ		チ	し	し
	い ま す	ヨ ッ	お ま え	い
		キ を	た	け
	。			

がっこう				
ほん	い	つ	し	しろ
きゅうだん	て	て	つ	い
なまえ	き	ほ	を	い
	ま	。		ぬ
	す			が

## 春季昇段級試験作品募集

### △師範の部

(受験資格・本会準師範位に限る)

#### ○課題

對 酒 不 覚 暝 落 花 盈 我 衣  
醉 起 步 溪 月 鳥 還 人 亦 稀  
酒に對して暝を覚えず  
醉起して溪月に歩すれば  
鳥還つても人も亦稀なり  
落花我が衣に盈つ

(舊花唐 張籍)

#### ○課題

右の詩句を小画仙半折に隸、楷、行草体の三枚と一ページ米芾  
太師帖より、十二文字以上を節臨して計4点出品のこと。  
作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンピツで姓号を明記する  
こと。  
当選者は本会師範に推举する。

### △第一部

(受験資格 一般部段位、級位の者)

滿地碧烟新草色。一痕春意早梅花。  
滿地の碧烟新草色。一痕の春意草梅花。

#### ○出品料

五百円

### ▽硬筆作品

○課題の文字は龍跳一月号(一月二十日締切)の課題字句とします。  
○それぞれの学年に応じた硬筆用紙に規定の字句、学年段級位、氏名  
を正しく書いて出品してください。  
○作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンピツで現段級と姓号を  
明記すること。  
○当選者は準師範以下相当段位に認定編入する。

### △第二部 (受験資格 一般部級位の者)

#### ○課題

萬物生光輝

萬物光輝を生ず

○上記を楷、行、草の三体を半紙三枚出品のこと。  
○作品を楷、行、草の順に縦に貼つぎすること。  
○作品は無落款とし、作品裏面左下にエンピツで現段級と氏名を明記すること。

### △出品料

師範部・八千円／第一部・六千円／第二部・四千円  
(作品と同時に納入してください)

○当選者は初段以下相当段級位に認定編入する。  
○師範参考手本は本会役員は書かない。

第一、二部参考手本を希望される人は本会役員に直接申込んで下さい。  
○潤筆料は条幅三点につき一万五千円、半紙三点につき五千円。

### ▽学生・学童の部 (毛筆部)

○課題字句「龍跳」(一月二十日締切)の課題字句とします。

○規格は半紙。一人一点とします。

○書体は自由です。  
○作品の裏にエンピツで学年と段級位・氏名を書くこと。(段位は漢数字、級位はアラビア数字で)  
○作品の表には絶対に書いてはいけません。

#### ○出品料

五百円

### △作品の締切

令和三年三月四日(木)必着のこと。

### △審査日時

令和三年三月七日(日)午前九時三十分より

### △審査場所

高知城ホール

### △受験作品送付先

〒783-1008 南国市片山四九〇

西山極山宛

(注)

封筒表に「昇試作品在中」と明記すること





(一・二段目)

梅川桂龍 選評

桂紅君||躍動感あふれ、迫力に富む。  
賀峰君||行を傾けて流れを作り、一  
紙をうまくまとめている。

神融萬物

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

翠雲君||小粒に書いて、余白が生き  
ている。

萬物之靈

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

花梢君||軽妙な筆致で安定している。

萬物之精

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

紅琰君||歯切れの良い線で明るい臨。

萬物之秀

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

司郎君||一字／＼丁寧に厳しい線で充実している。

萬物之秀

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

竹山君||墨色良く心の行きとどいた臨。

萬物之秀

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

惠美君||線に厳しさはあるが、もう少しゆとりもほししい。

萬物之秀

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

吉孝君||墨色よく心の行きとどいた臨。

萬物之秀

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

千晶君||自然な運筆で無理なく仕上

萬物之秀

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

がつていています。

萬物之秀

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

武内美仁 選評

萬物之秀

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

啓子君||自然な運筆で無理なく仕上

萬物之秀

桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

武内美仁 選評

萬物之秀

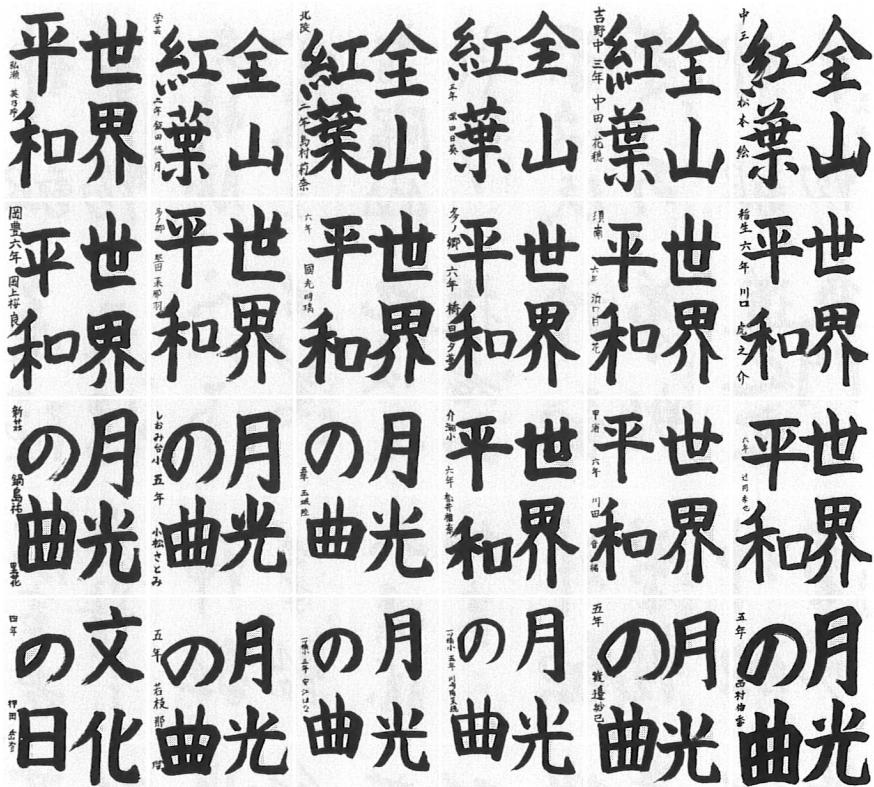
桂紅君

賀峰君

桂紅君

賀峰君

新井良仁 選評



(一段目) 中学部

岡林邦心

選評

絵君||流れ良く力強い作。

花穂君||のびくとして明るい。

日葵君||ゆつたりとして良い。

莉奈君||のびくとして落ちつきがある。

悠月君||よくまとめて良い。

(一・二・三段目) 小学六年

佐々木港花

選評

夕苺君||落ち着いて形も整っています。

明璃君||筆のバネをきかして柔かく。

菜那羽君||始筆を立てて下さい。

桜良君||真面目に書いています。

季也君||元気に書きましょう。

音緒君||形が整っています。

柑奈君||少しにじみがある紙だと思いますがむずかしいですね。

(三・四段目) 小学五年

西山極山 選評

陸君||文字の形整つておちついた作品。

諭実君||筆じようすに使ってています。

祐里花君||力強い作品。

柚季君||紙面いっぱい元気よく書けています。

紗己君||名前と四文字よくまとまっています。

陽菜穂君||落ちつきのある作品。もう少し大きい線で

書くとよいです。

はな君||ていねいに書けています。

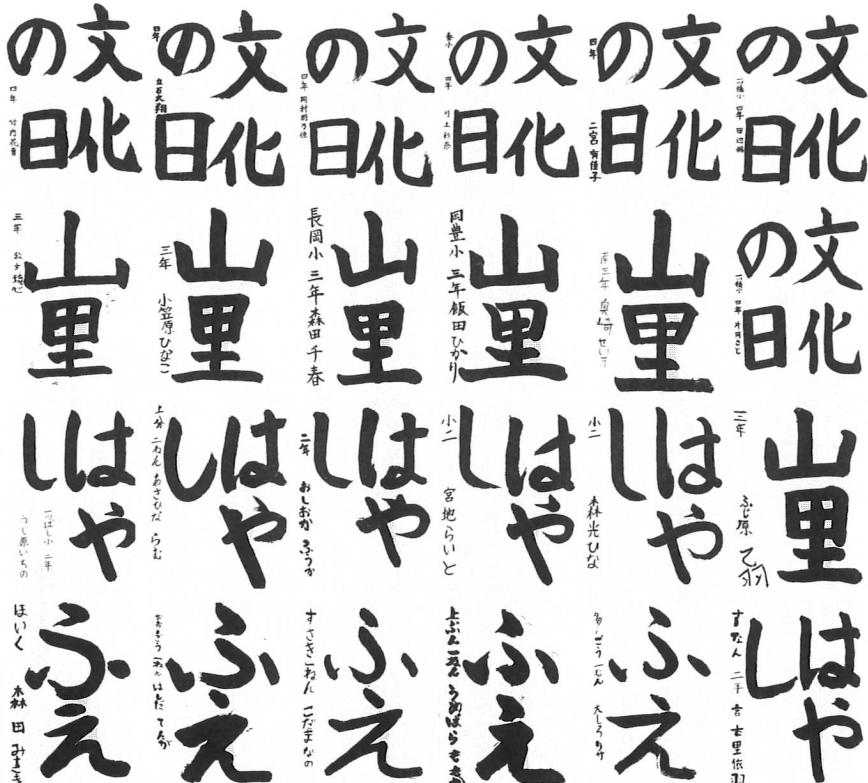
那瑠君||まじめに書けています。

(四段目) 小学四年

岡本志峰 選評

書くとよいです。

岳登君||力強い線、落ち着いて書けています。



(一・二段目) 小学四年  
楓君||打ち立を大事にしたいね。ていねいにかけて

います。

有佳子君||「文」のとめ、「日」の線に力強さを感じます。  
紗奈君||明るくのびのびかけています。

朋乃佳君||力強い線がみられます。

花音君||力いっぱい。元気が現われております。

さと君||明るくて、のびのびといい作です。

(二・三段目) 小学三年 奥堂皓月 選評  
せいいま君||堂々と書けました。  
ひかり君||落ちついてゆつたり書けました。

千春君||筆使いがいいですね。  
ひなこ君||形よくととのっています。

琉心君||のびのびと書けました。名前を少し下に。

乙羽君||堂々と書けています。名前を小さく。

(三・四段目) 小学二年 深瀬綠堂 選評  
陽菜君||おおらかで、のびくと書けました。

輝翔君||ていねいにあかるく書けました。  
風佳君||動きもよくて、さわやかに書けました。

らむ君||力強く書けました。  
一乃君||このちようしで書いて下さい。

依羽君||元気いっぱい。がんばって書いて下さいね。

(四段目) 小学一年・ようち・ほいく 岡本空仁 選評  
リサ君||のびのびとかけています。

ももか君||どつしりとかたちよくかけています。  
なの君||おちつきのあるよいさくひんです。

てんが君||どうどうとげんきにかけています。  
みさき君||あたたかいさくひんです。

# 硬筆優秀作品

多ノ郷 弘瀬英乃玲  
川口虎之介

長岡 一ツ橋 永尾 真尋  
川崎陽菜

馬重 久保ゆう菜  
小笠原恋菜

須崎 谷 久礼 薦田 もこ  
中平千友

久重内 小笠原 鳩 上田梨里香  
越知 若枝 那畠愛咲

須南 多ノ郷 橋田 茉音

秦 くれ 川上紗奈 中平千友

苦しい農作業の中に、樂しきを見つける。工夫することに喜びを見つける。そうして未来に希望をもつ。それが、農学校の先生としての宮沢賢治の理想だった。	苦しい農作業の中に、樂しきを見つける。工夫することに喜びを見つける。そうして未来に希望をもつ。それが、農学校の先生としての宮沢賢治の理想だった。	苦しい農作業の中に、樂しきを見つける。工夫することに喜びを見つける。そうして未来に希望をもつ。それが、農学校の先生としての宮沢賢治の理想だった。
五兵衛は、自分の家の庭から、心配げに下の村を見下ろした。村では、豊年を祝う宵祭りのしたくに心を取られて、さきの地震にはい、こう気がつかないもののようにある。	五兵衛は、自分の家の庭から、心配げに下の村を見下ろした。村では、豊年を祝う宵祭りのしたくに心を取られて、さきの地震にはい、こう気がつかないもののようにある。	五兵衛は、自分の家の庭から、心配げに下の村を見下ろした。村では、豊年を祝う宵祭りのしたくに心を取られて、さきの地震にはい、こう気がつかないもののようにある。
テレビでサッカーの試合を放送しています。今はハーフタイム。両チームの選手たちは、コート全体に広がって、体を動かしています。	テレビでサッカーの試合を放送しています。今はハーフタイム。両チームの選手たちは、コート全体に広がって、体を動かしています。	テレビでサッカーの試合を放送しています。今はハーフタイム。両チームの選手たちは、コート全体に広がって、体を動かしています。
じんざは、ねむらないでまつていた。やつてくるたびに、男の子はチヨコレートを持てききた。そしてお母さんのこと話を聞いて聞かせた。	じんざは、ねむらないでまつていた。やつてくるたびに、男の子はチヨコレートを持てききた。そしてお母さんのこと話を聞いて聞かせた。	じんざは、ねむらないでまつていた。やつてくるたびに、男の子はチヨコレートを持てききた。そしてお母さんのこと話を聞いて聞かせた。
蒲内六・七 上田梨里香	久重六 八 小笠原 鳩	多ノ郷 六・持 弘瀬英乃玲
五兵衛は、自分の家の庭から、心配げに下の村を見下ろした。村では、豊年を祝う宵祭りのしたくに心を取られて、さきの地震にはい、こう気がつかないもののようにある。	五兵衛は、自分の家の庭から、心配げに下の村を見下ろした。村では、豊年を祝う宵祭りのしたくに心を取られて、さきの地震にはい、こう気がつかないもののようにある。	五兵衛は、自分の家の庭から、心配げに下の村を見下ろした。村では、豊年を祝う宵祭りのしたくに心を取られて、さきの地震にはい、こう気がつかないもののようにある。
五兵衛は、自分の家の庭から、心配げに下の村を見下ろした。村では、豊年を祝う宵祭りのしたくに心を取られて、さきの地震にはい、こう気がつかないもののようにある。	五兵衛は、自分の家の庭から、心配げに下の村を見下ろした。村では、豊年を祝う宵祭りのしたくに心を取られて、さきの地震にはい、こう気がつかないもののようにある。	五兵衛は、自分の家の庭から、心配げに下の村を見下ろした。村では、豊年を祝う宵祭りのしたくに心を取られて、さきの地震にはい、こう気がつかないもののようにある。
蒲内五・七 森田愛咲	久重五 四 橋田茉奈	多ノ郷 四・八 橋田茉奈
テレビでサッカーの試合を放送しています。今はハーフタイム。両チームの選手たちは、コート全体に広がって、体を動かしています。	テレビでサッカーの試合を放送しています。今はハーフタイム。両チームの選手たちは、コート全体に広がって、体を動かしています。	テレビでサッカーの試合を放送しています。今はハーフタイム。両チームの選手たちは、コート全体に広がって、体を動かしています。
秦 四・五 川上妙奈	須崎 四・六 庵田ちひ	須崎 四・六 谷愛利

# 硬筆優秀作品

長岡 森田 千春  
浦ノ内 美島 乙世花

じんざはねむらない  
てまっていたやくてく  
るたびに男の子はチヨ  
コレートを持ててきた。  
そしてお母さんのこと  
を話して聞かせた。

長岡小三・四・五  
森田千春

じんざはねむらない  
てまつていたやつてく  
るたびに男の子はチヨ  
コレートを持ててきた。  
そしてお母さんのこと  
を話して聞かせた。

長岡内三・四・五  
美島乙世花

じんざはねむらない  
てまつていたやつてく  
るたびに男の子はチヨ  
コレートを持ててきた。  
そしてお母さんのこと  
を話して聞かせた。

長岡小三・四・五  
森田千春

じんざはねむらない  
てまつていたやつてく  
るたびに男の子はチヨ  
コレートを持ててきた。  
そしてお母さんのこと  
を話して聞かせた。

長岡小三・四・五  
森田千春

新莊 鍋島 そう  
浦ノ内 宮地らいと

学校での一日を、  
あなたがしたことの  
じゅんじょが分かる  
ように書き、家人の人  
によ書き書き、家人の人  
に知らせました。

新莊二・三・四・五  
鍋島そう

学校での一日を、  
あなたがしたことの  
じゅんじょが分かる  
ように書き、家人の人  
に知らせました。

浦内二・三・四・五  
宮地らいと

学校での一日を、  
あなたがしたことの  
じゅんじょが分かる  
ように書き、家人の人  
に知らせました。

浦内二・三・四・五  
宮地らいと

長岡 多ノごう  
二宮かなこ  
大しろりさ

学校での一日を、  
あなたがしたことの  
じゅんじょが分かる  
ように書き書き、家人の人  
に知らせました。

長岡二・三・四・五  
二宮かなこ

学校での一日を、  
あなたがしたことの  
じゅんじょが分かる  
ように書き、家人の人  
に知らせました。

多ノ二・三・四・五  
大しろりさ

学校での一日を、  
あなたがしたことの  
じゅんじょが分かる  
ように書き書き、家人の人  
に知らせました。

多ノ二・三・四・五  
大しろりさ

すさき こだま なのは  
すさき たに口おとは

学校での一日を、  
あなたがしたことの  
じゅんじょが分かる  
ように書き、家人の人  
に知らせました。

ふぞく えがしらさくら  
こまつ のぞみ

学校での一日を、  
あなたがしたことの  
じゅんじょが分かる  
ように書き、家人の人  
に知らせました。

ふぞく えがしらさくら  
こまつ のぞみ

学校での一日を、  
あなたがしたことの  
じゅんじょが分かる  
ように書き書き、家人の人  
に知らせました。

ふぞく えがしらさくら  
こまつ のぞみ

学校での一日を、  
あなたがしたことの  
じゅんじょが分かる  
ように書き書き、家人の人  
に知らせました。

すさき 一・二・三・四・五  
たに口おとは

わわたしは、うさ  
ぎのこやで、うさ  
ぎのモモを、よく  
見ました。

ふぞく えがしらさくら  
こまつ のぞみ

わわたしは、うさ  
ぎのこやで、うさ  
ぎのモモを、よく  
見ました。

ふぞく えがしらさくら  
こまつ のぞみ

わわたしは、うさ  
ぎのこやで、うさ  
ぎのモモを、よく  
見ました。

ながねやほし  
木林田みさき

わわたしは、うさ  
ぎのこやで、うさ  
ぎのモモを、よく  
見ました。

ながねやほし  
木林田みさき

長岡 上分  
小笠原ひなこ

じんざはねむらない  
てまつていたやつてく  
るたびに男の子はチヨ  
コレートを持ててきた。  
そしてお母さんのこと  
を話して聞かせた。

長岡三・四・五  
小笠原ひなこ

ふぞく えがしらさくら  
こまつ のぞみ

ながおか 森田  
みさき  
にしむらあさひ

第912回 競書成績

○印規定・随意共通昇級

条幅

審查  
出間  
桂堂

(※印写真版)

★推薦

★天位

※岡本空仁  
※西山極山  
※須藤玲華  
※谷公紅花  
※田村和子  
川渕瑞容  
市原處艸  
岩河里華  
森光希望春  
中平芳春  
大八木洋女  
和田風和  
桂春

※※※中内桂香  
片岡政徳  
北村哲郎  
天野喜泉  
河村容舟  
伊吹悠道  
西村由香  
城中康華  
岩村多嘉  
笠原多嘉  
藤原朱鳳  
佐竹江月  
濱田千代  
山崎彰二郎  
深瀬緑堂  
山川百合  
横山桂華  
氏原美泉  
門田翠  
岡林惠子  
小野美喜  
丸田宏子  
山美喜

大崎花梢  
今井真理  
滝下明美

★人位 濱田貴志子  
大石千施  
田村昭生  
岩崎紅山  
村上竹山  
吉永光翠  
津野恵泉  
水田秋桜  
大崎紫陽  
高橋桜芳  
中保山利谷  
久保佳月  
城地喜代子  
知初佳月  
抄惠

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

# 第849回 毛筆成績

○印は昇級

## 中学部

北陵 島村莉奈	★八段	三年	審査 岡林 邦心	★七段	毛筆六年 佐々木港花
須崎 吉野 学芸 介良	★九段 一級	毛利恋子	松本 紘 中田花穂 深田日葵 小松薰佳	★六段	學芸 飯田悠月
越知 仁淀 山本心春	★九段	★特待生	土佐塾 味元美穂	★四段	毛筆五年 潮見台
須崎 岡豊 児玉 葵	★七段	夜須 須崎 多ノ郷 川崎萌珂	多ノ郷 夜須 須崎 多ノ郷 橋田夕暮 國光明璃 野島菜那羽 江西柚乃 野島小夏	★八段	審査 西山 極山
久甲浦 高知 大黒原 眞歩	★六段	夜須 須崎 多ノ郷 新莊 鍋島祐里花 白石葵 黄之瀬風	須崎 須崎 多ノ郷 潮見台 小松諭実 ○堅田心結 ○若枝那瑞	★七段	毛筆四年 馬路 大野柚寿
渡邊紗己季 西村柚季	★六段	夜須 須崎 多ノ郷 新莊 鍋島祐里花 白石葵 黄之瀬風	秦 玉城 陸	審査 西山 極山	★五段
南 ○松坂任真	★八級	越知 ○堅田心結 ○若枝那瑞	多ノ郷○橋田 韶	★五級	毛筆三年 南南
須崎 長岡 谷 堅田 将汰	★五段	蓮池 刈谷大海	須崎 浦ノ内 橋田茉奈	★七段	審査 岡本 志峰
多ノ郷 今橋 蕾	★六級 八級	上分 くぼ田愛生	吾桑 前田真音 松浦由奈	★六段	毛筆二年 長岡 二宮有佳子
多ノ郷 今橋 蕾	★六級 八級	上分 くぼ田愛生	附屬 一ツ橋岸之上和奏	★初段	毛筆一年 秦 川上紗奈
多ノ郷 今橋 蕾	★六級 八級	上分 くぼ田愛生	立石大翔	★三級	毛筆一年 長岡 内田泰平

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

★出品票は黒枠をきちんと切つて下さい。  
臨書は出典名を記入のこと。

甲浦	川田せいば	★初段	佐古 豊 長岡 長岡 長岡 小笠原ひなこ 田谷口彩心	★三段	岡豊 飯田ひかり	★四段	南 奥崎せいま	毛筆三年	吾桑 片岡さと 中越悠守	★九級
長岡	浦ノ内	★初段	新莊 鍋島そう	★二段	多ノ郷 森光陽菜	★三段	審査 深瀬 昭月	もうひとつ一年	戸波 ○塩見維那 ○宮崎あいり	★六級
上分	押岡風佳	上分○小松のぞみ	上分○うめばらももか	上分○北村さくらこ	多ノ郷 大城リサ	★一段	多ノ郷 ○矢野真麻	もうひとつ一年	須南 宮本里依羽	★八級
上分				多ノ郷 ○藤川一花	空仁	★二段	長岡○二宮嘉奈子 うらじ島田いつき	もうひとつ一年	稻生 上分 ひろたみゆ	★三級
				岡豊 ○島村さく		★三級	長岡○前田くおん		須南 ○橋田てんが	★一級
						★初段	長岡○竹内ひなこ		須崎 ○谷口おとは	★四級
						★九級	長岡○宮脇あらた		多ノ郷 ○川西こうすけ	★三級
							長岡○安田悠成	佐古 ○たむらけんご	須崎 ○森田みさき	★五級
							一ツ橋○安田悠成	高知市南宝永町14-18	審査 岡本 空仁	★四級
								TEL (代) (882) 1394番	毛筆三年	★六級
								夜間・TEL (882) 1392番	吾桑 片岡さと 中越悠守	★九級

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙  
書道用具萬般乞来店



高知市南宝永町14-18

TEL (代) (882) 1394番

夜間・TEL (882) 1392番

氏

名

臨書は出典名

# 第64回 硬筆成績

○印は昇級

## 硬筆六年

審査 森本 寿山

★特待生

江ノ口  
浦ノ内  
森田  
江ノ口  
北村直亮  
岡村真哉  
江ノ口  
森田  
江ノ口  
北村直亮  
岡村真哉  
江ノ口  
森田

## 七段

## 六段

長岡  
上分  
永尾真尋  
甲浦  
弘田彩詠  
岡豊  
前田理功  
岡上桜良

浦ノ内上田梨里香  
森光遙翔  
浦ノ内上田梨里香  
久礼  
清新  
浜田なみ

## 八段

## 七段

夜須  
浦ノ内  
多ノ郷  
渡邊紗己

夜須  
浦ノ内  
多ノ郷  
渡邊紗己

夜須  
浦ノ内  
多ノ郷  
渡邊紗己

## 九段

## 八段

白石  
美空  
黄之瀬風

白石  
美空  
黄之瀬風

白石  
美空  
黄之瀬風

## 五段

## 四段

馬路  
浦ノ内  
藤田修宇

馬路  
浦ノ内  
藤田修宇

馬路  
浦ノ内  
藤田修宇

## 六段

## 五段

久重  
浦ノ内  
森田蓮王

久重  
浦ノ内  
森田蓮王

久重  
浦ノ内  
森田蓮王

## 七段

## 六段

審査 中平 美峰

審査 中平 美峰

審査 中平 美峰

## 四段

## 三段

多ノ郷  
浦ノ内  
岡本拓真

多ノ郷  
浦ノ内  
岡本拓真

多ノ郷  
浦ノ内  
岡本拓真

## 五段

## 四段

秦  
川上紗奈  
立石大翔

秦  
川上紗奈  
立石大翔

秦  
川上紗奈  
立石大翔

## 六段

## 五段

附屬  
一ツ橋岸之上和奏

附屬  
一ツ橋岸之上和奏

附屬  
一ツ橋岸之上和奏

## 七段

## 六段

久礼  
松本さあや

久礼  
松本さあや

久礼  
松本さあや

## 八段

## 七段

上分  
植村晴陽

上分  
植村晴陽

上分  
植村晴陽

## 九段

## 八段

久礼  
志磨村望

久礼  
志磨村望

久礼  
志磨村望

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

# 令和3年度 事業計画

月 日	時 間	行 事	場 所	室
1月24日(日)	9:30～15:00	月例審査会 女流展作品下見会	共 濟 会 館 (高知市役所西隣)	四万十
2月21日(木)	9:30～15:00	月例審査会 女流展作品下見会	高知城ホール	やまもも
3月 7 日(日)	9:30～15:00 15:00～	秋季昇段準備・昇試 昇段慰労会(未定)	高知城ホール	やまもものじぎく やまもも
21日(日)	9:30～15:00	月例審査会	高知城ホール	やまもも
4月25日(日)	9:30～15:00	月例審査会 龍跳展下見会	高知城ホール	やまもも やまもも
5月23日(日)	9:30～15:00 審査会終了後	月例審査会 総務会 龍跳展下見会	高 知 会 館	あだち・桃山
6月27日(日)	9:30～15:00	月例審査会	高知城ホール	やまもも
7月12日(月)	9:00～12:00	龍跳展搬入	高知県美術館	県民ギャラリー
7月13日(日)～18日(日)	9:30～17:00 最終日15:00まで	第64回龍跳展	高知県美術館	県民ギャラリー
18日(日)	15:00～ 16:00～	搬出 龍跳展慰労会(未定)	高知城ホール	やまもも
25日(日)	9:30～15:00	月例審査会 県展出品作勉強会	高知城ホール	やまもも
8月22日(日)	9:30～15:00	月例審査会 県展出品作勉強会	高知城ホール	やまもも
9月 5 日(日)	9:30～15:00	秋季昇試準備・昇試	高知城ホール	やまもも
26日(日)	9:30～15:00	月例審査会	高知城ホール	やまもも
10月24日(日)	9:30～15:00	月例審査会	高知城ホール	やまもも
11月21日(日)	9:30～15:00	月例審査会	高知城ホール	やまもも
12月26日(日)	13:00～15:00 15:00～17:00	月例審査会 新年試筆作品提出 忘年会(未定)	高知城ホール 高知城ホール	やまもも やまもも

のり代

3年  
1月  
毛筆校名  
保学年  
年

氏名

段級

のり代  
3年  
1月  
硬筆

校名

氏名

段級

## 新年試筆作品について

出来るだけ多くの方の出品をお願いします。

記

締切日 12月27日（日）（審査日当日受付）

出品料 5,000円

※審査会に出席されない場合は、どなたかに預けて下さい。

※一月（二月号）の送本は一月十五日（金）を予定しています。

※新年試筆作品には左の出品票を作品左下に貼って下さい。

◎掲載後、作品をお返ししますが、後に表装される方は、

貼り付けずにクリップでとめておいて下さい。

◎姓号と釈文は作品横に載せますので、左の出品票は楷書で

正しく書いて下さい。

◎紙はなるべく白を使って下さい。（文字がはつきり写ります）

試筆作品出品票	
整理No.	
釈 文	姓 号
(多字数は二十文字まで)	

## お知らせ

令和3年1月24日 } 月例審査会終了後「女流展作品下見会」を  
令和3年2月21日 } 行います。ご参加下さい。  
(参加料 500円)



**広報（メディア担当）**

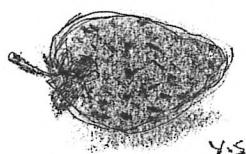
**梅川 桂龍さん（書道）**



この度、広報（WEB）を担当させていただくこととなりました。よろしくお願ひいたします。昨年4月の当協会総会で「HPの作成を検討していたが費用対効果が低いため取りやめた（再度検討する）」といった旨の報告があり、自分なりに調べてみたところ一目的・機能などにより選択するレンタルサーバーも違ってくるとは思いますが、できるだけ

簡単に作成できるサーバーがありましたので、試作してみました。それがきっかけでWEB担当ということになります。

このコロナ禍で、会員の作品発表の機会も激減している状況だと思います。そうした中で協会の広報、会員の活動等を幅広くアピールすることができればと、浅学菲才ながら取り組んでいます。会員の活動内容も多岐でかつ広域にわたっていますので、とにかくどんな情報でもお寄せいただきたいです。特に閲覧者増加のためには新鮮な情報が必要となりますので、是非ともよろしくお願いいたします。



2020年9月18日付 高知県美術家協会会報より

お知らせ

● 第66回安芸市展

無鑑査

努力賞

中松福大  
平下原黒  
幸紫暁仙  
仙香雲雲

● 第57回高南台地総合美術展覧会

新人 奨 褒 特 無 鑑 査  
賞 励 賞 状 選

佐堀 中 中 廣 熊 森  
竹内 城 城 田 谷 本  
江仁 知 康 秋 晚 瓊  
月峰 抄 華 桜 象 象



## 連絡・問い合わせ・送り先等

新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一(二三)一一

隅田回心

龍跳書道会 振替口座番号

01690-3-31925

電話 (〇八八九) 二二五一一〇九七一一番

月例作品の送り先

〒783-10081

西山極山

電話 (〇八八八) 八六五一八八五七番

「龍跳誌」の内容について

〒781-16410

安芸郡田野町一四五六一九

廣末幽念

電話 (〇八八七) 三八一五二一〇八番

編集についての連絡先

〒785-100551

須崎市鍛冶町六一八

江西澄翠

電話 (〇八八九) 四二一三〇六七番

・送本についての連絡先  
(冊数の相違等については当方へ連絡下さい。)

〒785-100551 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話 (〇八八九) 四七一〇七一一番

あとがき  
山々も色づき始め、日増しに寒さが加わってきました。師走もすぐそこに。

今年は新型コロナウイルスが世界中に流行してなかなか終わりが見えません。会の行事もコロナ、台風の影響で一年間日程変更を迫られ、会員の皆さんに大変なご苦労を掛けました。特に、昇段試験や龍跳誌上展のご協力有難うございました。編集、校正、発送と携わっている須崎の会員の皆さん、月例審査に駆けつけている皆さん、改めてご苦労さんでした。

今年は北代、田中両先生がお亡くなりになり寂しくなりました。たくさんの生徒さんを育てています。この先もその指導をしつかり続けていく努力をします。

県展、地方展でのご活躍を新聞紙上で拝見し嬉しい限りです。会員の皆さんのお勵みにもなることでしょう。

○ 新年試筆たくさんの方の参加よろしくお願ひいたします。

新型コロナウイルス「第三波」急拡大、大きな流れが来つつあるとの報道です。来年度も変化の激しい年となると思います。今年同様に協力し合い乗り切つて行きましょう。

月例競書課題

保育	年	年	年	年	年	小学六年	年	年	中学三年	半紙隨意	半紙規定	一般条幅	部別	締切日
													任	一月二十日
こ	こ	げ	う	初	文化	冬期休暇	人類の幸福	任	感時花灑涙	任	二月二十日	締切	月	例
ま	た	ん	め	日	交流	休暇	の幸福	意	の花灑涙	意	月	例	競	書
そ	だ	川	春	公	少年時代	給食当番	日常の話題	任	恨別鳥驚心	任	月	例	課	題
ら	る	の小石	を待つ	明正大	時代	番		意		意	月	例	競	書

会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は元料不要)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

$$\begin{aligned} \text{Ⓐ} + \text{Ⓑ} &= 290 \text{円} \times \text{月数} \\ \text{Ⓑ} + \text{Ⓒ} &= 360 \text{円} \times " \\ \text{Ⓒ} \times 3 &= 630 \text{円} \times " \end{aligned}$$

◎会費と龍跳誌元料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ  
 Ⓛ・元781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心  
 Ⓜ・振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会  
 (お問い合わせ) ☎ 0889-35-0971

○月号(〇冊)より〇月号まで〇ヶ月分  
誌代〇円 / 元料〇円

と記入のこと。

印刷所	発行所	発行人	編集室
(有) 笹岡印刷所	龍跳書道会	廣末幽念(本部)	野島桂山
須崎市東古市町二一一六 電話(六八六)四一〇二四四	電話(六八七)三八一五二〇八	安芸郡田野町一四五六一九 電話(六八七)三八一五二〇八	江西澄翠

月例作品送り先  
〒783-1008  
南国市片山四九〇

電話(088)865-8857  
西山極山宛